

協会けんぽ山形支部からの お知らせ

2025年

10
月号

職場内で回覧を
お願いいたします

「定期健康診断結果」の提供にご協力をお願いします

事業主の皆さまは、労働安全衛生法に基づき、従業員に対して、定期健康診断（事業者健診）を実施しなければならないとされていますが、定期健康診断の実施だけで終わっていませんか？
「生活習慣病予防健診」を利用されない場合は、事業者健診結果データをご提供ください。
提供方法については、右記二次元コードをご覧ください。



▲提供方法は
こちら

事業者健診結果データを提供するメリット

特定保健指導

保健師、管理栄養士による、メタボリックシンドロームの状態を改善するための健康サポートが無料で受けられます。

保険料率上昇の抑制

インセンティブ制度の評価指標の一つである「特定健診等の実施率」に反映され、保険料率上昇の抑制につながります。

健診結果の閲覧

マイナ保険証をお持ちの方は健診結果をマイナポータル上で閲覧できるようになります。また、ご本人さまの同意のもとに医療機関での診療や薬局での処方にも活用することも可能になります。

Q

健診結果を提供しても問題ないのでしょうか？

A

事業主さまが協会けんぽに対して健診結果をご提供いただくことは、「高齢者の医療の確保に関する法律」において提供しなければならないと規定されており、事業主さまが責任を問われることはありません。

【お問い合わせ先】 保健グループ 023-629-7225（音声案内2番）

登録・年会費
無料！

まずは1社におひとり！ 健康保険委員へのご登録をお願いします

協会けんぽのサービスや健康保険制度を有効にご活用いただくため、事業主さまや健康保険事務担当者さまを最低1名「健康保険委員」としてご登録いただいております。

Q. 健康保険委員とはどんなことをするの？

A. 従業員の方への健康保険関連の周知広報や相談業務、職場の健康づくりにご協力いただいております。

Q. 普段の仕事が増えてしまうのでは・・・

A. ご案内する研修会等への参加は任意で、強制的な負担はございません。また、費用等も発生しません。

ご登録は
「健康保険委員申込書」を
FAXで送信するだけ！



健康保険委員の特典

- ①健康保険の事務手続きに関する冊子を無料で差し上げます！
- ②健康保険委員さま限定の定期広報誌をお届けします！
- ③健康保険や健康づくりに関するセミナー・研修会のご案内をいたします！

登録用紙など
詳しくはこちら



【お問い合わせ先】 企画総務グループ 023-629-7225（音声案内4番）



全国健康保険協会 山形支部
協会けんぽ

事業主・労務管理担当者さま向け メンタルヘルスセミナーを開催します

令和7年5月に労働安全衛生法が改正され、50人未満の事業所においてもストレスチェックが義務化されることが決定されました。施行日は決まっておりませんが、施行に向けて準備が必要となります。

そこで協会けんぽ山形支部では、山形労働局、山形産業保健総合支援センターとの共催にてメンタルヘルスセミナーを開催いたします。

ストレスチェックの目的や事業所として行うべき内容について、山形労働局より説明いただくほか、日本医師会の前常任理事で、山形産業保健総合支援センター所長であり、複数社の産業医としても尽力されておられる神村裕子先生より、ストレスチェックを活用した事業所における健康経営についてご講演いただきます。

開催日時 令和7年11月13日(木) 14:00～

講師 神村 裕子 先生

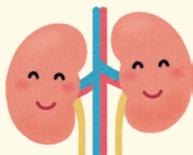
開催方法 オンライン (Zoom) にて開催

参加費 参加費無料



セミナーの詳細につきましてはホームページをご覧ください。▶

健康 コラム



一般社団法人 山形県医師会

腎臓病について

日本では人口の高齢化にともなって、腎臓病の患者さんが増えています。現在では約2000万人、成人の5人に1人がかかっているといわれています。

腎臓病は、初期にはほとんど自覚症状がなく、知らないうちに進行してしまう「沈黙の病気」です。初めのサインとしては、尿にたんぱくが出る「たんぱく尿」が見られ、その後、少しずつ腎臓の働きが落ちていきます。放っておくと、腎臓の機能が大きく下がり、最終的には透析が必要になる腎不全になることもあります。

また、腎臓が悪くなると、心臓病や脳卒中のリスクも高くなります。腎臓病は、健康診断で行われる尿検査や血液検査で簡単に見つけることができ、早めに対処すれば悪化を防ぐことができます。健診で異常が出たら、必ずかかりつけの医師に相談しましょう。

高血圧や糖尿病があると、腎臓病になりやすくなります。ふだんから塩分やカロリーのとりすぎに気をつけて、自分の腎臓を守りましょう。

山形県医師会常任理事 今田 恒夫



11月14日は世界糖尿病デー (world diabetes day) です。
文翔館や上山城などが、シンボルカラーのブルーにライトアップされます。

【お問い合わせ先】 企画総務グループ 023-629-7225 (音声案内4番)